関西学院大学理工学部/産業技術総合研究所/和歌山大学システム工学部/東京大学情報理工学系研究科/京都大学情報科学研究科



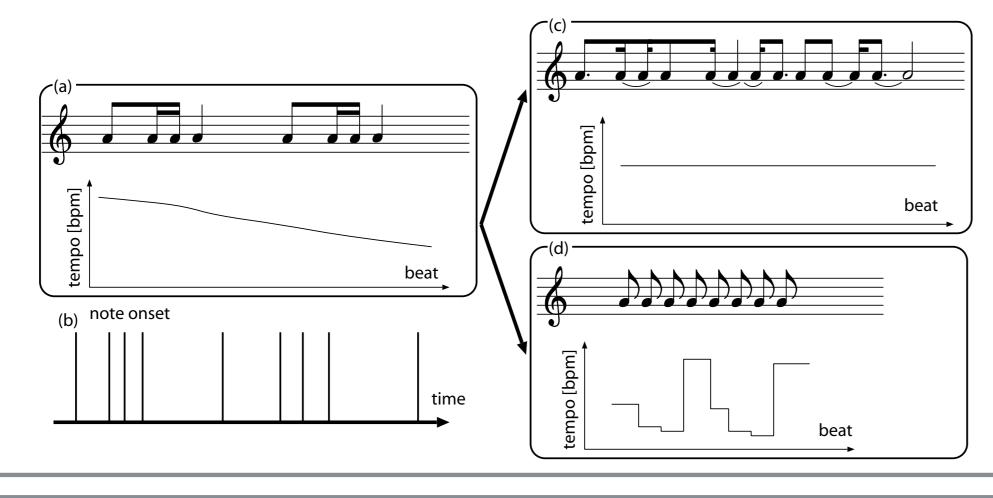
THE UNIVERSITY OF TOKYO

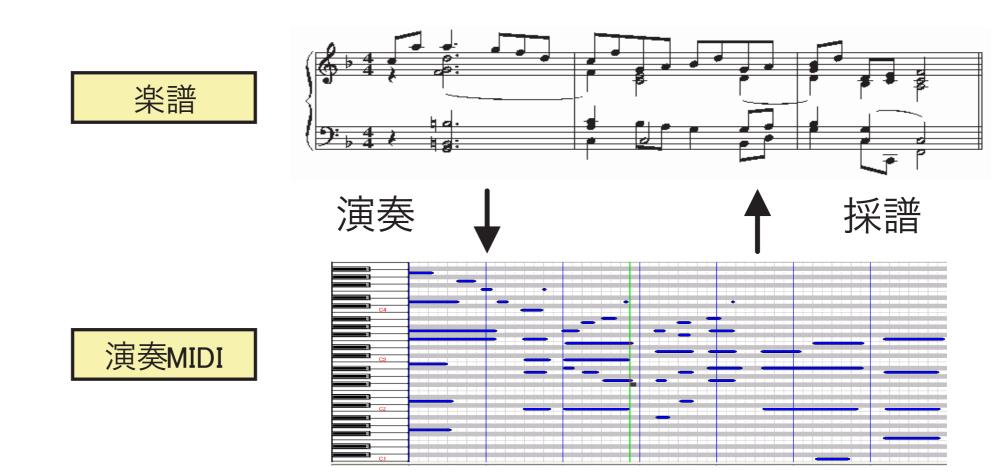
MIDIテータを楽譜に変換する

武田 晴登[†] 山本 遼 西本 卓也 小野 順貴 嵯峨山 茂樹 (東京大学)[†]関西学院大学

MIDI演奏の自動採譜とは?

- MIDI演奏の自動採譜
 - ●用途:シーケンサデータ(カラオケ、着メロ)の作成, 楽譜浄書、音楽検索
 - ●対象:演奏を記録したMIDI信号
 - ・音高と発音時刻が既知なので、音符が分かれば 楽譜に変換できる
- リズム認識では何が問題か?





http://www.crestmuse.jp/sympo2006/

- 0.25 秒の音長の音符は? 0.25(秒) = ???(秒/拍)× ???(拍)

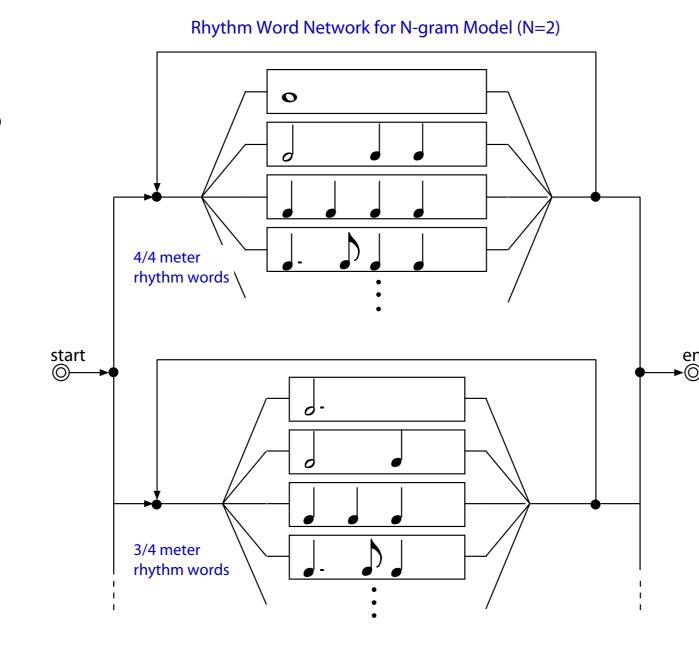
手掛かりとなるのは

- 典型的なリズムパターン
- 滑らかなテンポ

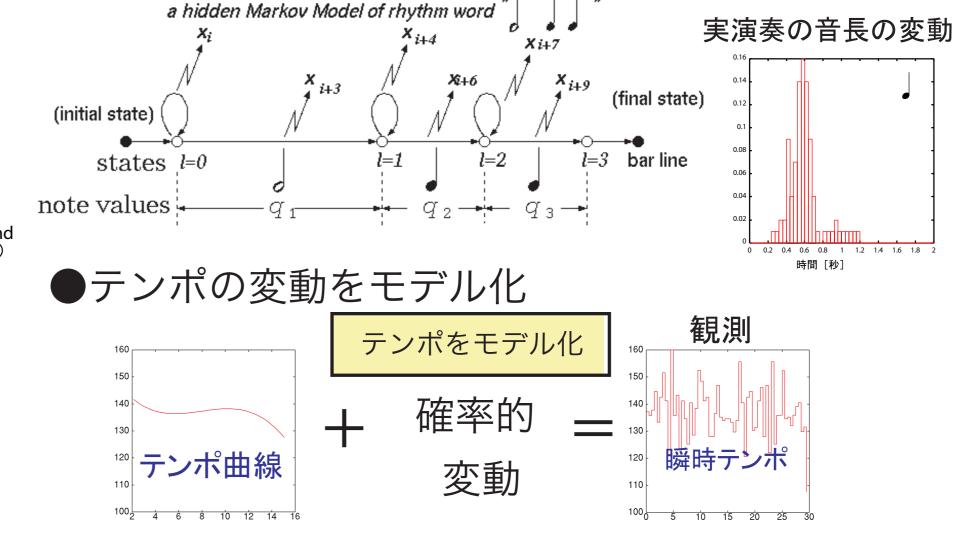
音楽演奏を確率的にモデル化

- ●リズム語彙と文法
 - 既存の楽曲の楽譜から 統計的に学習
 - 確率文法(N-gramモデル)によりリズムパターンの出現確率を学習

リズムパターンをモデル化



- ●リズム演奏の隠れマルコフモデル
 - ・音長の変化、和音の発音時刻のずれを 確率的に扱う _{音長の演奏をモデル化}



- リズム認識を用いた演奏の楽譜変換
- 最も尤もらしいリズムとテンポを推定

- ●事後確率を単調増加させる反復推定による収束解
 - [リズム推定] テンポを固定してリズムを最適化 HMM の Viterbi 探索

[テンポ推定] リズムを固定してテンポを最適化 テンポ曲線をセグメンタル k 平均法で最適化

- ●リズム正解率による評価
 - ・100曲の楽曲から学習し622のリズム単語からなるリズム語彙を用いて81.9%のリズム正解率

自動採譜システムによる出力結果例

